

WEBサイト（遊学芸）

[https://linedline.wixsite.com](https://linedline.wixsite.com/yuugakugei/kokugo)

[/yuugakugei/kokugo](https://linedline.wixsite.com/yuugakugei/kokugo)



遊学芸



印刷用のPDFデータ
などが欲しい時はQR
コードのWEBサイトから
ダウンロードしよう！



障害者 OK 学校教育 OK

利用の際は必ず下記サイトを確認ください。
www.bunka.go.jp/jiyuriyo



物語見本集

著者 保田 琳
監修 石田 喜美

物語の世界を 放しきろう

ゲームで学ぶ！物語の創作。お話づくり

目次

父の形見と子ども心
不思議の国の旅人
ハートのない銅像
良心と豊かさの間で

11 8 5 2



物語シート

地名 コンデール

物語シート（見本）

物語の世界
旅しようぞ

ちち かたみ こ ごころ
父の形見と子ども心

タイトル

土地A もり 森

土地B おら 村

たびびと さんかん
旅人たちがやってきたコンデールは、山間にある。
こだか おか みわた やま もり おら み
小高い丘から見渡すと、山と森と村が見えた。
おら そと で なに さが まわ こ
村には外を出て何か探し回っている子どもがいた。

オープニング —— みんなでどの場所へいく？

場所 おら 村

こ
子どものポー
出会う登場人物

おら い しげ なか いし
村に行くと、茂みの中や石を
ひっくり返して探している坊主
あたま こ
頭の子どもがいる。
こ きみ ちか
子どもが君たちに近づいた。

まず、これを読もう

「オイラはポー。お願いだよ
たびびと とう
旅人さん、オイラのお父ちゃん
かたみ しな み
の形見の品を見つけてきてよ。」
こま かお い
と困った顔をして言う。

どこに落としたか聞くと、
「村にないってことは、子ども
おら はい やま もり
は入っちゃいけない山か森
だよ。」と言う。

かたみ しな
形見の品はすぐわかるよ！と
だけ言う。

内容

場所 やま 山

出会う登場人物

ゴツゴツとした岩や小石が
じゅう やまみち
そこらにある山道だ。
はなし き お もの
ポーの話を聞くと、落とし物を
み つら ばしよ きづ
見つけ辛い場所だと気付ける。

まず、これを読もう

なに お さが
何か落ちていないか探そうと
しな かり なに み
しない限り、何も見つからない。
さが てつ
探すと鉄のナイフを見つ
ける。

ナイフは見事なもので、見る
もの うつく おも
者に美しいと思わせるデザイン
をしている。

内容

場所 もり 森

出会う登場人物

うっそうと茂っていて、足元
み しみ
も見えないくらいに草木がたく
さんある森だ。

まず、これを読もう

なに お さが
何か落ちていないか探そうと
しな かり なに み
しない限り、何も見つからない。
さが てつ
探すと鉄のクワを見つ
ける。
ふる
古いクワだが、サビひとつ
ない手入れのされたものだ。

よく調べてみると、クワの
もち て しら
持ち手には“ポーへ”と文字が
書かれている。

内容

わた
ポーにクワを渡す

エンディングの条件A

ポーは旅人に「このクワはお父ちゃんのクワだ！」
「オイラのお父ちゃんは兵士だったんだけど、剣
よりクワを持っている方が楽しそうだったんだ。」
「どうして？って聞いたら、剣は麦を育てられないが、
クワなら麦を育て、お前においしい物を食わせて
やれるって笑って言ってたんだ。」

ポーは父親のことを思い出して、笑いながら涙を
なが
流し、「ありがとう！」と言って物語が終わる。

内容

わた
ポーにナイフを渡す

エンディングの条件B

ポーは旅人に「すげー、カッコいい！」とナイフ
を太陽にかざしながらよろこんだ。

「オイラ、これずっと欲しかったんだ！やっぱり、
ナイフってかっこいいよな！旅人さんありがとう！」

ポーは満面の笑顔で君たちを見た。

はたして、このナイフはポーの父の形見だったの
だろうか？物語が終わる。

内容

せいべつ 性別	だんせい 男性	おんねい 年齢	9	なまえ 名前	ポー
------------	------------	------------	---	-----------	----

しよくぎよう 職業	子ども
--------------	-----

とくしよう 特徴	ぼうずあたま 坊主頭
-------------	---------------

せいかく 性格A	あか 明るい
-------------	-----------

えいかく 性格B	たんじゆん 単純
-------------	-------------

けいけん 経験	ちち わか 父との別れ
------------	----------------

登場人物シート



メモ・イラスト

へいし ちちおや むかし かたみ
兵士の父親から昔、形見のクワをもらった。
たたか なに う
「戦いでは何も生まない。だが、このクワは
たは たがや いのち そだ ほう
田畑を耕し、命を育てるんだ。」ナイフの方
ほ ちち み
が欲しかったが、父のまなざしを見ていると、うを
ポーはなに い
何も言えなかった。 出会う場所 村
設定

物語世界
しょうご

「えーとねー、こうピカピカしたやつ！」
き つか てつ
「木でできた柄と、鉄がくっついてる！」
とう かえ なる こ
「父ちゃん帰ってこないのはオイラが悪い子のせい
なんだ。ほんとはやま もり
いけないうだ。バチがあたったんだ…」

セリフ集

せいべつ 性別	おんねい 年齢	なまえ 名前
------------	------------	-----------

しよくぎよう 職業

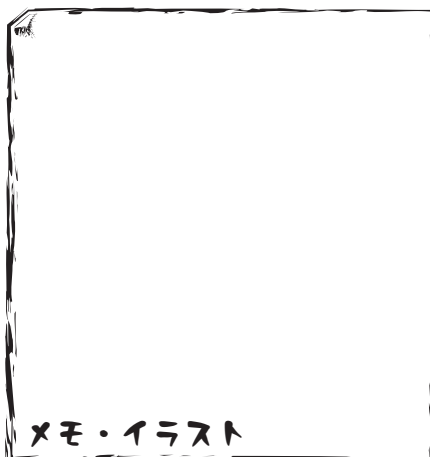
とくしよう 特徴

せいかく 性格A

えいかく 性格B

けいけん 経験

登場人物シート



メモ・イラスト

設定 出会う場所

物語世界
しょうご

セリフ集

せいべつ 性別	おんねい 年齢	なまえ 名前
------------	------------	-----------

しよくぎよう 職業

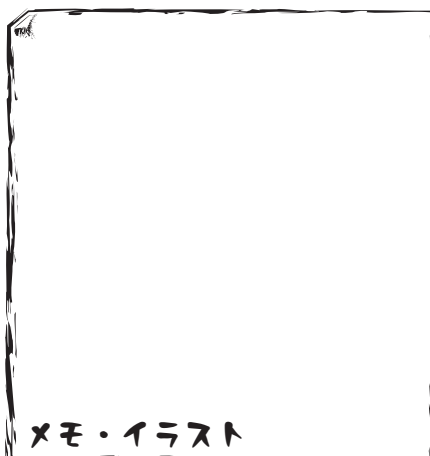
とくしよう 特徴

せいかく 性格A

えいかく 性格B

けいけん 経験

登場人物シート



メモ・イラスト

設定 出会う場所

物語世界
しょうご

セリフ集



物語シート

地名 ふしぎ くに
不思議の国

物語シート（見本）

物語の世界
旅しようぞ

ふしぎ くに たびびと
不思議の国の旅人

タイトル

たびびと ふしぎ くに
旅人たちがやってきた不思議の国は、カラフルな木
や不思議な生き物がいっぱいいた。
しろ
城ではちょうどパレードをしているようだ。

オープニング —— みんなでどの場所へいく？

土地A しま 島

土地B じょうかまち 城下町

場所 しろ 城

じょう
ハートの女王
出会う登場人物

場所 しま 島

グリフォン
出会う登場人物

場所 はなばたけ 花畑

アリス
出会う登場人物

じょう い じょう
城へ行くと、ハートの女王が
トランプの兵隊を引き連れて、
パレードの行進をしていた。
ハートの女王が君たちを見た。

まず、これを読もう

しま りっぱ もん
島には立派な門だけある。
りっぱ もん
立派な門には、ライオンの
かはんしん じょうはんしん あ
下半身にワシの上半身が合わ
さったグリフォンが寝ていた。

まず、これを読もう

はなばたけ あお き
花畑には青いワンピースを着
た、金髪の少女が花冠を作っ
て遊んでいた。少女は君たちを見
てびっくりする。

まず、これを読もう

じょう
「わたくしはハートの女王。
あなたたちは処刑です。」
「処刑が嫌なら罪人のアリスを
ここに連れてきなさい。」
トランプ兵がこっそりと言う。
「頼むよ旅人さん。女王を怒ら
せると僕たちが大変なんだ。」
「どうか僕らを助けと思って、
聞いてくれはしないかい？島か
花畑にいまするんだ。」

内容

じょう あ
ハートの女王と会っておかな
いと、グリフォンは起きない。
ハートの女王と会った後に、
ここへ来るとグリフォンは起き
て、クンクンとにおいを嗅ぐ。
「ハートの女王だね。あれって
みんな女王さんの“ごっこ”で、
処刑なんてされないよ。おい
で！」とグリフォンは城へ飛び
立とうとする。

内容

ふしぎ くに たびびと
「不思議の国は旅人さんなん
ていたかしら？」
「私はアリス。この国の主人公
は私よ。」
ハートの女王がアリスを連れ
てくることを言う。
「女王様が？なんのようかな。」
アリスをその気にさせるか、
むりやり引っ張れば城へ行く。
アリスは花冠を手放さない。

内容

いっしょ む
グリフォンと一緒に向かう
エンディングの条件A

いっしょ しろ む じょう
グリフォンと一緒に城へ向かうと、ハートの女王
がまちくたびれていた。
「わたくしを待たせるなんて、あなたたち処刑です。」
グリフォンが悪びれもなく返事をした。
「またまた。女王さんの『ごっこ』遊びはここで
おしまいだよ。トランプの兵隊さんもお疲れ様。」
ハートの女王はびっくりして、顔を赤くします。
トランプの兵たちは笑いだして物語が終わる。

内容

しろ つ
アリスを城に連れていく
エンディングの条件B

いっしょ しろ む じょう
アリスと一緒に城へ向かうと、ハートの女王が
アリスの頭の上にある花冠を見つける。
「あら、この世界の女王はわたくしで、アリスでは
ないのよ？その花冠をよこしなさい。」
アリスはハートの女王に花冠をかぶせて言った。
「はい。女王様とってもお似合いです！」
ハートの女王は顔を赤くすると、アリスはおやっ
とした後、くすりと笑うところで物語が終わる。

内容

性別 女性 年齢 不明 名前 ハートの女王

職業 女王

特徴 豪華なドレス

性格A 気品

性格B 過激

経歴 結婚している

登場人物シート



メモ・イラスト

ハートの女王は、トランプの国の支配者で、気に入らないことがあると、よく処刑と言う。処刑を言い渡された相手がどうなったかにはあまり興味がない。

物語世界

設定

出会う場所 城

「あなたは処刑です。」
「わたくしはハートの女王。」
「無礼者。」

セリフ集

性別 不明 年齢 不明 名前 グリフォン

職業 門番

特徴 ワシの上半身、ライオン 獅子の下半身

性格A 楽道家

性格B 皮肉屋

経歴 アリスと知り合い

登場人物シート



メモ・イラスト

長く門番をしていて深く考えることを止めたワシの上半身とライオンの下半身の幻獣。亀と仲良し。昔、アリスをハートの女王まで連れて行ったことがある。

物語世界

設定

出会う場所 島

「楽しいよね。」
「女王さんは素直じゃないのさ。周りが優しいから、それが許されるのさ。」
「アリスなら、お花畑にいるんじゃないかな。」

セリフ集

性別 女性 年齢 10 名前 アリス

職業 子ども

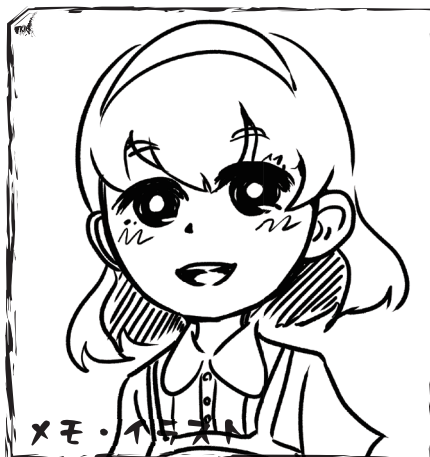
特徴 青のワンピース

性格A 素直

性格B 夢見がち

経歴 不思議の国のアリスを読んだ

登場人物シート



メモ・イラスト

『不思議の国のアリス』を読み青のワンピースを好んで着るようになった少女。自分がアリスだと信じて疑わない。

物語世界

設定

出会う場所 花畑

「私はアリス！」
「旅人さんなんて、不思議の国には登場しないよ？」
「ハートの女王様は怖いから、行きたくない〜！」
「よく処刑って言うけど、何もされないよ。」

セリフ集

館

広場

ゴミ捨て場

物語シート

地名 スワロウズ

物語シート（見本）

物語の世界
旅しようぞ

タイトル ハートのない銅像

土地A 雪原

土地B 街

旅人たちがやってきた所は、しんと寒い雪が降る静かな街だ。街外れにはゴミ捨て場があり、街の中には広場と館に明かりが灯っていた。

オープニング ——みんなでどの場所へいく？

場所 広場

さっきよくか
作曲家のカール
出会う登場人物

街に行くと、ひとりの男が全身銀ぴかの像の前で歌を歌っていた。人々はそれを聞いていた。

まず、これを読もう

「昔、ここに燕が肩にとまる金ピカの王子の像があった。目はサファイア、剣にはルビー。いつしか像は宝石を失い、金は灰色へと変わった。そして、同時に人々へと王子から不思議なプレゼントが届く。広場にふさわしいのは、ただの権力者か。幸せを運んだ王子か像か」
人々はパチパチと拍手を鳴らす。

内容

場所 館

タルレンナ大臣
出会う登場人物

若い女性の大臣が君たちを迎え入れる。館の大広間には、彼女に似た顔の男性の肖像画が飾られていた。

まず、これを読もう

「旅人さんたちスワロウズの国へようこそ。もし、あなたたちが灰色の銅像を見つけたらここまで持ってきてくれないかしら。お礼はたっぷりするわ。」
どうして灰色の銅像が欲しいのか聞くとこう答えてくれる。
「困ったことに、広場にある像をあの汚い像に戻そうって声が市民から出てるの。景観が悪くなるから、再利用するのよ。」

内容

場所 ゴミ捨て場

なし
出会う登場人物

そこには食べかすや骨、灰色の銅像などが捨てられていた。

まず、これを読もう

旅人が像について調べてみると、両目がなく、心臓のある部分はぽっかりと穴が空いている王子の姿をした銅像だと分かる。非常に重く、旅人全員の力か、助っ人を呼ばないと運べない。像を直そうとする旅人がいれば、像を直せることにしてもよい。材料はゴミ山の中にある。

内容

ひろば おうじ ぞう も
広場に王子の像を持っていく
エンディングの条件A

カールは王子の像が運ばれるのを見ると、人々に声をかける。「俺たちの王子が戻ってきたぞ！権力だけの像をたおして、王子の像を建て直そう！」
人々は協力して、銀の像を倒して心臓に穴が空いた王子の像を建てた。
「ありがとう旅人さん。おかげで私は恩人のために何かできた気がするよ。」
カールと人々は誇らしげに王子の像を見上げた。

内容

やかた おうじ ぞう も
館に王子の像を持っていく
エンディングの条件B

タルレンナ大臣は旅人に「ありがとう！一度溶かしてしまえば市民たちもあんな声はあげないでしょう。」
タルレンナ大臣はなつかしむように王子の像を見る。「これは私が小さい時に建っていた像なの。いつまでも心臓がないままなんてかわいそうでしょ？だから、これを食器に変えて市民に配ってあげようと思うの。形を変えて、彼らの役に立つのよ。」
微笑んでいる王子の顔を君たちは眺めた。

内容

だんせい 男性 せいべつ 性別
おんない 年齢 45
なまえ 名前 カール

さつきよくか 作曲家 しょくぎょう 職業

うた うま 歌が上手い とくちょう 特徴

しごと 仕事人 せいかく 性格 A

ゆめ み 夢見がち えいかく 性格 B

いのち すく 命を救われた けいけん 経験

登場人物シート



メモ・イラスト

むかし とど いのち すく
昔、サファイアを届けられて命を救われたことがある。時が流れ、サファイアは王子の像がくれた物だと気づき、代わりに建てられた元大臣の銀ぴかの像ではなく王子の像を広場に置き直そうとしている。

ひろば 広場
出会う場所
設定

たびびと まち むかし おうじ ぞう た
「旅人さん、この街には昔、王子の像が建っていってしゃったんだ。俺はその方に助けてもらったことがあってね、恩返しをしたいんだ。」
おうじ ぞう さが てつだ
「王子の像を探すのを手伝ってくれないか？」
いま ぞう じぶん ちい わ こ わた
「今の像は自分の地位を我が子に渡すようなやつさ。」
セリフ集

じよせい 女性 せいべつ 性別
おんない 年齢 22
なまえ 名前 タルレンナ

だいじん 大臣 しょくぎょう 職業

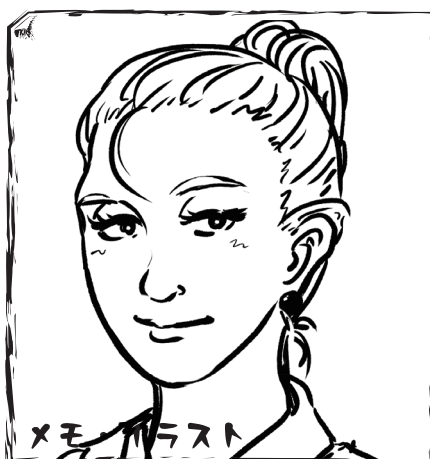
カリスマ とくちょう 特徴

き さく 気さく せいかく 性格 A

ごうまん 傲慢 えいかく 性格 B

かんだう 感動した けいけん 経験

登場人物シート



メモ・イラスト

むかし きたな おうじ ぞう たお じぶん
その昔、汚くなった王子の像を倒して自分の像を建てた元大臣の父親を持つ娘。
ちちおや だいじん ちい う つ やくめ
父親から大臣の地位を受け継ぎ、その役目をこなしている。周りからの評判はよい。

ひょうばん 評判
出会う場所
設定

ちち み え ば りっぱ しごと
「父は見栄っ張りだけど、立派にその仕事をこなしていた。皆には嫌われ者だったけれど。」
ひろば うた さつきよくか いま
「カール？ ああ、広場で歌っている作曲家ね。今になって王子の像をなつかしく思っているのよ。」
わたくし のうりよく ちち あとつ
「私に能力があるからこそ、父は跡継ぎにしたのよ。」
セリフ集

せいべつ 性別
おんない 年齢
なまえ 名前

しょくぎょう 職業

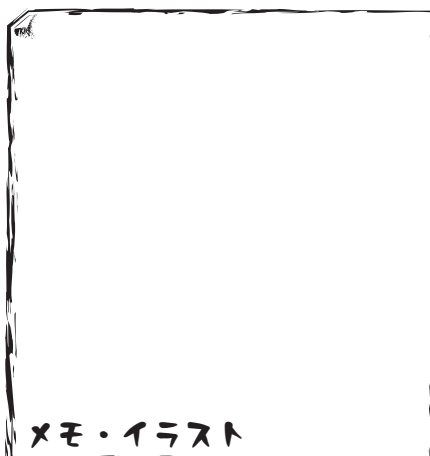
とくちょう 特徴

せいかく 性格 A

えいかく 性格 B

けいけん 経験

登場人物シート



メモ・イラスト

物語世界
出会う場所
設定

セリフ集

民家

領主の館

議事室

物語の世界
旅しよう

物語シート

地名 エゼキエル

タイトル

りょうしん ゆた
良心と豊かさのあいだで

物語の世界
旅しようぞ

君たちは旅人だ。この世界をあてもなく旅して、エゼキエルへとやってきた。そこは平野に広がった大きな街だ。今までの街にあった貧民窟はなく、商店は豊富に物が売られ、治安が良い。一すれ違う人々はみんな笑顔だ。そんな時、街中にある立て札に気付く。そこには「領主フランク・レナードの悩みを解決できる者を求む」とあった。人々が幸せそうな生活をしている街の責任者である領主の悩みとは一体何だろうか。

オープニング

——みんなでの場所へいく？

場所

りょうしゅやかた
領主の館

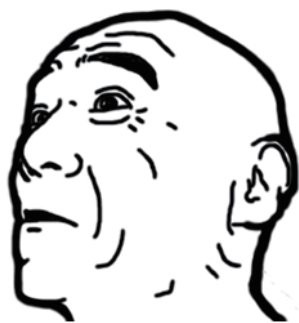
場所

ぎじどう
議事堂

場所

みんな
民家

りょうしゅ
領主フランク・レナード



出会う登場人物

ぎかい だいひょうしゃ
議会の代表者



出会う登場人物

えら わかもの
クジで選ばれた若者サラ



出会う登場人物

君たちは領主の住む館に着いた。入口に立っている守衛に要件を伝え、領主の仕事部屋へと案内された。老人と呼んでもよい顔色の悪い男がいる。顔色の悪い男は君たちに近づいた。

まず、これを読もう

議事堂の扉は閉まっている。
【条件:領主の話聞く】と以下に続く。
扉が開き、議事堂の受付で用件を告げると、議会の代表者を紹介された。30代の女性が君たちに話し始める。

まず、これを読もう

民家の扉は閉まっている。
【条件:双方の話聞く】と以下に続く。
ノックをすると女の子が出てきた。「私はサラ。あなた達は…旅人さん？」と聞いた。さて、何を尋ねようか。

まず、これを読もう

「ワシがこの街の責任者であるフランク・レナードだ。実は君たちに相談したい事がある。」
「どんな病も治す薬の作り方を悪魔に教わった。この薬は半年に一つしか作れない。そして薬を作る代償は13歳から18歳の健康な若者の命だ。」
「ワシはこの薬を他国に売った金で、街に学校を作った。孤児や障害を持つ者に生活費を与えている。」
「しかしワシの良心はすでに限界だ。罪のない街の若者を豊かさの犠牲にすることは耐えられない。」
「問題は議会の連中だ。ヤツらは薬を作り続けると言う。ワシの代わりに議会連中を説得して薬を作ることを止めさせて貰えないだろうか？」

【条件:領主の話聞く】を達成する。

内容

【条件:領主の話聞く】と議会の代表者が話してくれる。
「私が議会の代表者です。」
「あの薬がない時代を私は知っています。学校がなく安い仕事しかできない人々が大半で、孤児達は生きるために盗み、障害を持つ方々は生きることすら…」
「あの薬のおかげで私達は豊かな生活を送っています。あの薬で得たお金は、教育や生活が苦しい人々の支援にしか使っていません。薬の代償となる若者は公平にクジで選ばれました。彼女は離れの民家で暮らしています。」
「私は街に住む人々の代表です。街の人々は今の制度を求めています。どうか私達の代わりに領主様を説得して貰えませんか？」

【条件:双方の話聞く】を達成する。

内容

・旅人がクジの制度について聞く
「私が今の制度についてどう思っているかですって？あの薬のおかげで私達は豊かな生活ができるようになったわ。私も豊かな生活をしている一人。今、大好きな音楽について勉強しているの。他の街では私のような若者は勉強する時間がないと聞くわ。」
・旅人が本音を聞く
「もちろん。代償として命を捧げるのは嫌。私だって生きていたい…まだ勉強し足りないわ。私ね。クジで選ばれたとき小さな手鏡の一つ買ったの。それでね。ほほえみ練習をしているの。お別れの時に泣きたくないから…」
「もう、いいかな？久しぶりに本当の気持ちを話して疲れちゃった…」

内容

物語シート

地名 エゼキエル

タイトル

りょうしん ゆた
良心と豊かさのあいだで

物語の世界
旅しようぞ

「条件」を達成することで物語が進行します。最初に民家や議事堂に行っても扉が閉まっていて人には会えません。追加要素として、語り手は領主の城の地下に悪魔が住んでいることにしてもよいでしょう。地図にもない隠し場所で、これはレナードから悪魔の居場所を教えてもらわない限り行くことができません。また、自分でオリジナルキャラクターをつかってこの物語を改変してみても面白いでしょう。

メモ

何もせずに街から去る

エンディングの条件A

君たちは何もせずに街エゼキエルを去った。一年後、エゼキエルの噂を聞いた。どうやら領主が行方不明となり、街からは以前ほどの豊かさはなくなったようだ。あの制度に領主の良心は耐えられなかったみたいだ。クジで選ばれた若者サラについてはあれから何一つ分らない。

内容

領主を説得する

エンディングの条件B

説得すると、レナードは青ざめた表情のまま頷いた。それを確認して、君たちは街エゼキエルを去った。一年後、エゼキエルの噂を聞いた。あの街は戦争が原因で減んだそうだ。以前から他の領主は、あの豊かな街を狙っていたらしい。あの街がなくなっていたことに君たちは何を感ただろうか。

内容

議会を説得する

エンディングの条件C

説得すると、議会では議論を三日三晩した。そして、もう薬を作らないことを決定した。それを確認して、君たちは街エゼキエルを去った。一年後、エゼキエルの噂を聞いた。あれから多くの難民が、あの街に流れ着いたようだ。そのため今では貧富の差があり治安も悪化した、どこにでもある街になったらしい。あの薬があれば豊かな街のままだったと君たちは思うだろうか？

内容

一緒に街を出ようとサラを説得する

エンディングの条件D

サラは悩んだうえで、自分自身の気持ちを家族に伝え街を出ることにした。君たちはサラと一緒にエゼキエルを出て、大きな街へと連れて行った。一年後、エゼキエルの噂を聞いた。サラ以外にも多くの若者が、あの街を出たようだ。多くの若者がいなくなった街は衰退するしかないだろう。今後あの街に住む人々はどうすると君たちは思う？

内容

領主の館の地下 隠された場所

悪魔

悪魔を呼び出したレナードが「どんな病気も治る薬が欲しい」と願ったため若者の命という代償を加えてレナードとの契約をまとめた。等価交換の原則であり、もし君が悪魔と契約したなら、悪魔は君の願いに意地悪な代償を勝手に付け加えることだろう。悪魔と会うにはレナードから地下室の存在を聞いておく必要がある。

出会う登場人物

暗く狭い地下室には何かがいる気配がする。その何かを見た瞬間に君たちは理解した。「これは決して出会ってはいけないモノだ」と。その何かは、こちらへ近づいてきた。

まず、これを読もう

「薬について聞きにこんな所までお客様が来るとは思ってなかったよ…ご苦勞なことだね。そう、俺が“悪魔”だよ。」
「フランク・レナードと契約したのは10年くらい前。内容は“半年に一度13歳から18歳の健康な若者の命を代償に、どんな病も治す薬を作ることができる能力を与える”ことさ。半年間一度も薬を作らない。レナードのヤツが死ぬ。あとは現実的じゃないが俺が死んだ場合は契約破棄だ…」
「ただ俺としてはレナードと契約を継続したくない。というのも俺は人間でもが絶望や混乱している姿を見るのが大好きだ。なのにレナードのヤツは自身の欲望のために薬を使わない。残念ながら俺は一人としてしか契約できない。レナードのヤツより他のヤツと契約した方が面白かったらうな…」

内容